

# 経営比較分析表（平成29年度決算）

兵庫県芦屋市 JR芦屋駅北駐車場

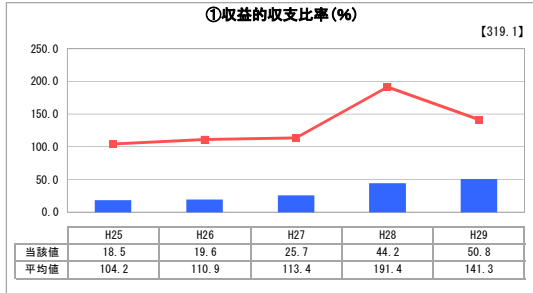
業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A 2 B 1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	都市計画駐車場	地下式	21	

立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m <sup>2</sup> )
商業施設	無	9,570
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
160	500	導入なし

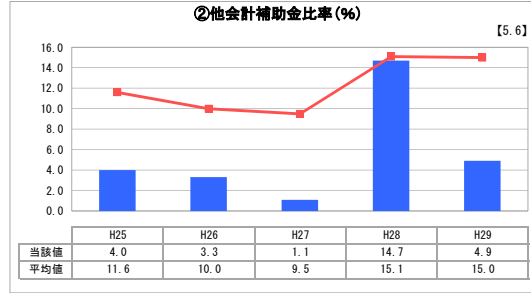
**グラフ凡例**

- 当該施設値(当該値)
- 類似施設平均値(平均値)
- 【】 平成29年度全国平均

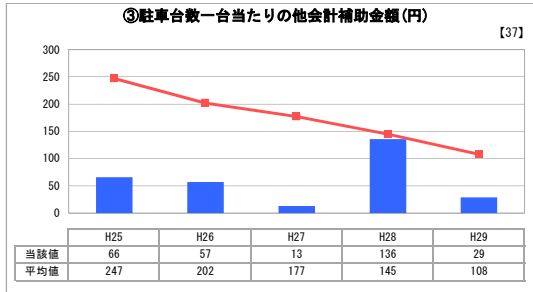
## 1. 収益等の状況



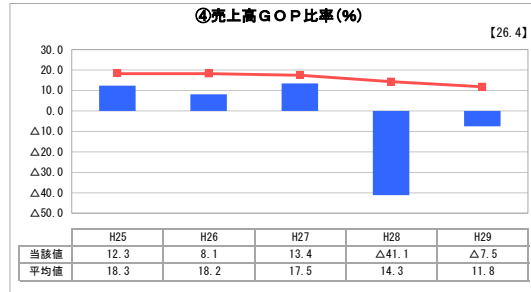
「経常損益」



「他会計補助金割合」

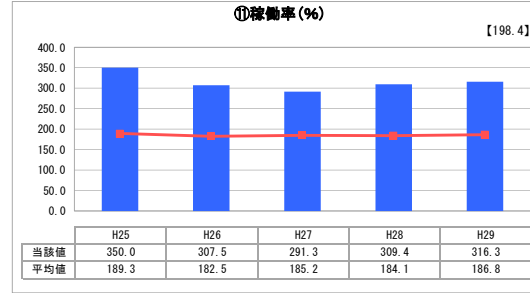


「他会計補助金額」

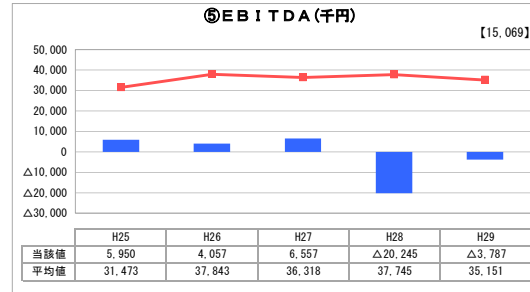


「売上高に対する営業総利益」

## 3. 利用の状況



「施設の効率性」



「減価償却前営業利益」

## 2. 資産等の状況



「施設全体の減価償却の状況」

⑦敷地の地価(千円)

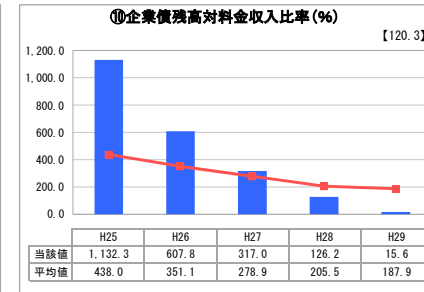
865,046

⑧設備投資見込額(千円)

158,825



「累積欠損」



「債務残高」

## 分析欄

**1. 収益等の状況について**  
 収益的収支比率及び他会計補助金比率は、平成30年度に償還金の返済が完了するため将来的に改善が見込まれる。

駐車台数一台当たりの他会計補助金額は、類似施設平均値を下回る状況が続いている。

売上高GOP比率及びEBITDAがマイナスとなった原因は、漏水対策工事を施工したことによる。

## 2. 資産等の状況について

建築後20年以上経過しており、今後10年間で約158,825千円の設備更新費用が見込まれる。  
 企業債残高対料金収入比率は、平成30年度に償還金の返済が完了するため、次回報告時はゼロになる予定である。

## 3. 利用の状況について

長期修繕計画に基づき、適切な設備更新に併せて利便性を高める改良を行うことで、稼働率は全国平均を超え安定して推移している。

## 全体総括

平成30年度に償還金の返済が完了するため、各指標の改善が見込まれる。  
 設備更新についても、より適切な時期を見極め、現在の稼働状況に応じた適切な能力・規模の設計を行い、利用料収入とのバランスを考慮し、より効果的・効率的な設備の導入及び管理運営に努めていく。